

福井大学学術協定校への派遣留学（交換留学）月例報告書（8月分）

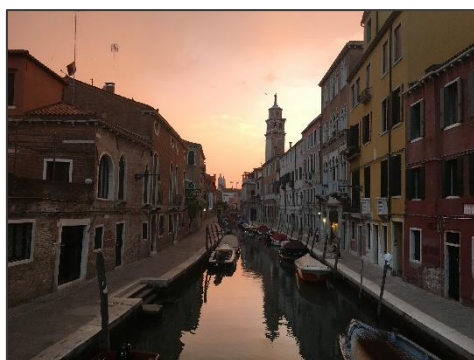
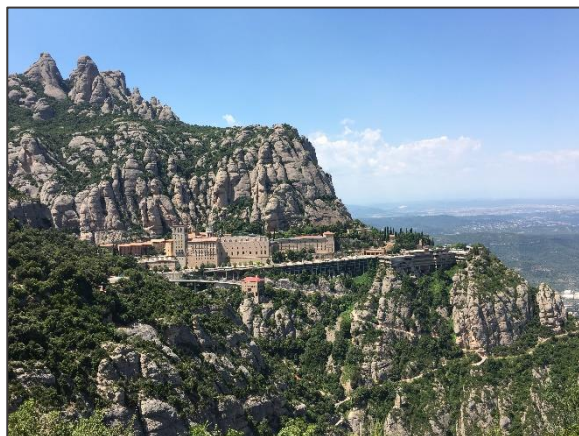
留学先大学：Vytautas Magnus University

氏名：金子 のの子

Labai karšta! (とても暑い!)の8月-Ruopjūtis-です。3ヶ月ある夏休み、旅は西ヨーロッパ編とイギリス編+アイスランド編に分かれます。ヨーロッパの都会的な部分と、雄大な自然の両方を満喫した旅行でした。今回は、厳選した写真と、旅に関するお得情報や便利なアプリを紹介しようと思います。それでは、8月の報告書はじめます！

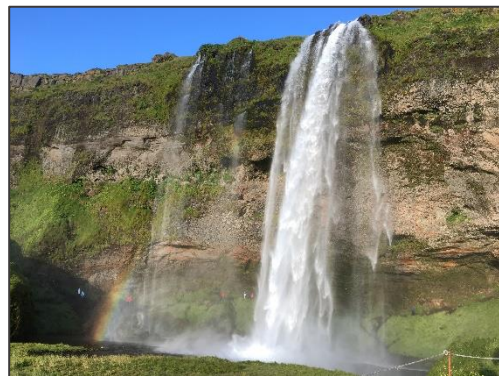
【西ヨーロッパ編】6月18日～7月6日(2週間と5日)

Brussel→Barcelona→Madrid→Lisbon→Naples→Rome→Vatican→Venezia→Milan

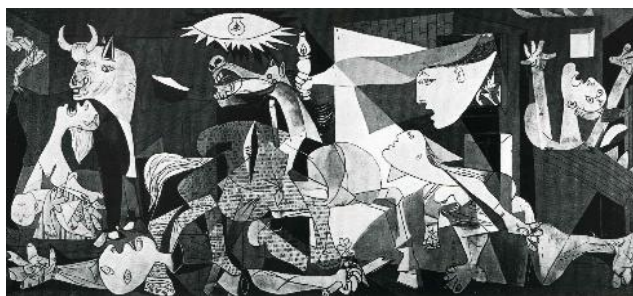


【イギリス編+アイスランド編】7月31日~8月13日(2週間)

London→Edinburgh→Dublin→Iceland



・今回の旅行では、留学中に必ず行くと決めていた場所を訪れることができました。



☆サグラダファミリア

: 130年経った今でも
未完のガウディ建築。

☆ゲルニカ: スペイン内戦
の爆撃を主題にピカソが描
いた作品。苦しみや痛み、
叫びが女性の姿を通して描
かれているのが印象的で、
絵の要素ひとつひとつに意
味が込められている。

(ソフィア王妃芸術センター)

☆アマルフィ海岸: ギリシャ神話の英雄ヘラクレスが女神
の死を悲しみ、この世でもっとも美しいとされる場所に彼女を葬り、その土地に彼女の名前をつけたという物語に由来するイタリア南部ソレント半島の海岸。



【学生に優しい？お得な施設情報】

学生ビザや国際学生証(ISIC)を提示すると、無料または割引で入れる美術館や博物館が数々あるヨーロッパは、旅する学生に優しい地域です。他の都市と比べてずば抜けて多いのがパリです。2009年から25歳以下のEU圏内の市民と3ヶ月以上滞在者の入場料が無料となり、学生ビザを持っていればチケット購入に並ぶことなくそのまま入館できます。

○フランス・パリ：ルーブル美術館、オルセー美術館、オランジェリー美術館、ヴェルサイユ宮殿

○ブリュッセル：王立美術館、マグリット美術館

○マドリード：プラド美術館、ソフィア王妃芸術センター

○ロンドン(すべての人が無料)：大英博物館、ナショナルギャラリー

◆無料開放日をねらえ！

イタリア・ローマでは、毎月1回、第一日曜日に国立の博物館や美術館など普段有料の観光施設が無料になる日があり、あのコロッセオやフォロロマーノ、サンタンジェロ城にタダで入ることができます！都市によって曜日は変わりますが、毎月第一日曜日に無料になるところが多いです。また、毎週木曜日の18時～21時30分は無料で入ることができるマドリードのピカソ美術館のように、それぞれの美術館で無料入館時間が設定されていることもあります。事前に調べてその時間帯をねらうのもひとつの手です！ただ、無料日は人が殺到するので長蛇の列ができます。

◆Free Tour への参加

安く観光気分を味わいたいなら、現地の人が案内してくれる無料のウォーキングツアーに参加するのもおすすめです。「Free Tour 都市名」と検索するとサイトが出てきて、時間指定をしてオンライン予約ができます。歴史や文化、美術などテーマごとに分かれたツアーもあり、例えばヴェネツィアでは、現地の人がきれいな夕日が見られるスポットに連れて行ってくれるツアーがあります。王道の観光スポットだけでなく、地元の人しか知らない場所を説明を聞きながら巡るのもひとつの楽しみ方なのかなと思います！

【便利なアプリ】

自分が行きたい場所・食べたい物には妥協せず、それ以外はいかに安く済ませるかが旅行を計画するうえでのモットーです！そして、比較しながら自分の旅ルートを計画している時がいちばんワクワクして楽しんでいる気がします。旅行する際によく使う6つのアプリを紹介します。中でもMAPS.MEは、事前に地図をダウンロードし行きたい場所にピンを立てておけばオフラインでも使える便利な地図アプリです。

GoEuro

Skyscanner

Booking.com

Hostelworld

Airbnb

MAPS.ME

